

そこで、RLIは、指導力のあるロータリアンになる素質を磨きあげる手段として、草の根指導力プログラムを採用しました。その研修方法は、草の根ディスカッション方式（ロータリーに関して、ロータリアン一人ひとりの意見を自主的に引き出して、意見を交換して話し合い、自分たちの力でロータリーへの理解を深めていく方式）で行われ、カリキュラムは3コースからなる研修プログラムから構成されています。

これは、特定のロータリーの役職にある人に焦点を合わせたものではなく、ロータリーを生きがいとしているリーダー候補者に焦点を合わせたものです。

続きまして、第2710地区では、RLIという手法を活用して、2年前から「研修リーダー向けの研修会」を開始しました。この研修では、研修リーダー候補者に対して単にロータリーの情報を提供していただくだけではなく、研修効果がより高まるように、受講者が自発的に発言していくように工夫されています。

約10名～15名くらいのグループに、3名のディスカッションリーダーが付き、研修を進めていきます。

ディスカッションリーダーは、受講者からの意見が出やすいような進行を心がけ、受講者の意見に対して他の受講者が意見を述べると言うような拡がりが出てくるようなこともあります。

テーマは、リーダーシップの特性、会員維持と増強、ロータリー財団入門等日々のロータリー活動に直結しているものばかりです。

また、当地区には南園PGと川妻 PG が、RLI 日本支部委員長と、日本支部委員であることが、日本で4番目にRLIが開催できた要因でしょう。

私は、パート3のみの参加で、後二回分参加しないと、卒業資格が得る事ができません。

今回の出席者は74クラブ中64クラブ69名でした。1クラブ2名参加が6クラブもある反面、出席無しも10クラブありました。

今回の研修に、参加させて頂きまして各クラブの皆様がた、貴重なご意見を聞かせて頂き、大いに勉強になりました。自分自身としては、完全に勉強不足で恥ずかしい思いでいっぱいでした。

まだまだ、伝えたいことが、たくさんございますが、また機会が御座いましたら発表したいと思っております。

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま127号★ 2010年9月13日発行

1. 寄付金速報 — 米山月間に向けての寄付状況は？ —

8月までの寄付金は前年同期と比べて1.9%増、約560万円の増加となりました。普通寄付金が3.3%減、特別寄付金が13.4%増と、普通寄付金は伸び悩んでいるものの、特別寄付金は比較的好調で、8月のみの単月寄付額としては過去10年間で2番目に高い結果となりました。

10月は米山月間です。事務局では「よねやま」を皆さまに知っていただくためのさまざまな資料をご用意しています。全クラブにお送りする「寄付金マニュアル」のほか、ご要望に応じて、卓話やセミナーにご活用いただけるデータを提供いたします。今年度は税制優遇の対象が昨年よりも拡大し、普通寄付金にも適用可能になるなど、寄付のメリットが増えています。10月の米山月間には、事業理解の推進とともに、さらなる寄付の呼びかけをお願い申し上げます。

2. 理事会・評議員会開催報告

8月30日に2010年度第1回評議員会、翌31日に第1回理事会が、都内で開催されました。

<評議員会>

全国から45名の評議員と、常務理事、監事および島津久厚名誉理事長の11名が出席。議長には、互選によって井橋吉一評議員（第2770地区ガバナー）が選出されました。

【主な評議員会決議】

a.2009年度事業報告・決算報告の承認：それぞれ原案通り承認b.2010年度収支予算一部修正：2009年度決算数字に基づき、2010年度収支予算上の一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、正味財産期末残高の修正が提案され、承認された

閉会后、坂下事務局長より海外応募者対象奨学金制度、新公益法人への移行について説明があり、意見交換がなされました。海外応募者対象奨学金制度は、現在、制度見直し中の「現地採用奨学金」に代わる新しい制度とあって、「母国ロータリーの推薦が望ましい」「地区米山奨学委員会として実務レベルでどう進めればよいか」などの活発な意見交換がなされました。

2010年 9月16日(木)

第11号

本日のプログラム	地区大会実行委員会
次回例会	9月30日(木) 18:30～ 三次商工会議所
次回プログラム予告	夜間例会

※次週9月23日(木)の例会はお休みです。

例会記録・・・9月9日

- 点 鐘・・・・・・中川筆之 会長
- ソング・・・・・・「君が代」「我等の生業」
- ビジター・・・・・・沖 東洋治 様（三次中央）



会長挨拶 ■中川 筆之 会長



失礼します。一週間のご無沙汰でした。さて、3日前の9月6日の月曜日午後6時半より丸田会員増強委員長のもと、藤谷パストアシスタントガバナーを講師に迎えまして、是仏山覚善寺様の境内で入会后3年以内の会員の方を対象にロータリーオリエンテーションが実施され、私会長と幹事も同席し研修に参加いたしました。私は挨拶の中で、クラブ手続き要覧の中には会員増強とは①新規会員の入会干渉を行う②会員の維持、この会員の維持とは退会防止と同じ意味です③新クラブ創設のアシストをする、の3項目ことを話しました。丸田委員長さん大変ご苦労様でした。また覚善寺様には会場をさせていただきありがとうございました。

えー 新年度が始まって3ヶ月目に入りました。会員の皆様、会員増強にご協力を一層賜りますよう御願いしまして挨拶に替えます。本日は以上です。

**幹事報告** ■菅原 暢之 幹事

■本日例会終了後、理事役員会を開催します。

**出席報告** ■明山 晃映 委員長

8月26日の出席報告					本日（9月9日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
42	24	12	5	95.42%	42	32	5	5

Make-up 伊藤会員（福山ローターアクト）・石田会員・木村会員・児玉(常)会員・児玉(敏)会員・小田(聡)会員  
平田会員・藤谷会員・古永会員・増田会員・藤後会員・松尾会員（地区指導者育成セミナー）

**委員会報告**

■山下俊明会員  
地区大会報告

■常光和信会員  
ゴルフ同好会の総会は地区大会終了後、開催いたします。

**SAA報告** ■属 吉行 SAA

スマイル6,000円

沖 東 洋 次	お世話になります。
常 光 和 信	6日覚善寺本堂にて新入会員セミナーを開きました。立派な会となりましたことをご報告いたします。週報に写真が載っています。
丸 田 洋 司	新入会員セミナー参加者の皆様ご苦労様でした。懇親会は楽しかったですね。
松 尾 宏	9月4日（土）第28回君田近郷神楽大会6,000名のご来場をいただきました。大変ありがとうございました。
佐々木 智	八幡高原聖湖ハーフマラソンを走ってきました。
荒瀬 秀賢	婦人誕生月

**プログラム**

**会員卓話**



■藤後敏彦会員

本日は、RLI2710地区研修パートⅢに参加させて頂いた時の感想と、その内容について報告させて頂こうと思います。

何も、分からないまま8月1日朝、単身会場のグランヴィア広島に到着して受付にて藤谷さんと灘岡さんを確認して、大変心強く安心いたしました。研修会の資料を開けてビックリ。タイムスケジュールが個人別に割り当てられているので、自分が行きたい所へは勝手にいけないし、行きたくないところにも行かなければなりません。分科会は、午前中3時限・午後3時限 各50分。昼食50分となっています。各分科会研修については下記のとおりです。

- 分科会① リーダーシップに於ける研修と成人学習
- 分科会② 世界平和への重要なステップ
- 分科会③ 国際ロータリーのプログラム
- 分科会④ 創造的な奉仕プログラム
- 分科会⑤ 効果的な広報活動計画とその実践
- 分科会⑥ ロータリーの倫理規範について

ところで「RLI」とは、なんでしょうか？お手元の2枚の資料をご参照下さい。「ロータリー・リーダーシップ研究会」Rotary Leadership Institute (RLI) とは。

1992年にアメリカ、ニュージャージー州（第7510地区）から始まったRLIは、ロータリーに関する知識を啓発し、また、将来のロータリアンの指導者を育成するための全世界の地区と地域の連合体組織です。RLIは、現在RIより多地区合同奉仕プロジェクトとして認証され、世界530地区中200を超える地区で採用。日本国内では、第2750地区・第2830地区・第2770地区・第2710地区で採用実施されています。これまで、ロータリークラブの会長やクラブ指導者が、ロータリー運動を促進させていく為に必要な指導者が不足した状態で就任したケースが多いようです。他方、良い指導者がいるクラブでは、価値のある奉仕プロジェクトが行われ、会員を育て、退会防止が図られ、魅力的なクラブに成長しています。かくして、指導力の養成には、個人のロータリアンとしての潜在的な能力の発掘こそが、クラブ活動の成功に導く重要な手段要因と考えられます。